

## 1. 背景

○ 文化や習慣の違いによって、日本人にとっては「当たり前」のマナーでも、外国人旅行者にとってはそうでないものが。めったに日本に来ない外国人旅行者が、気づかないうちに日本のマナー違反を犯してしまうことも。

例) ・寺社仏閣や博物館・美術館など、撮影禁止の場所での写真撮影  
・電車内での大きな声での会話・通話  
・飲食店への食べ物の持ち込み、居酒屋でのお通し文化 等

⇒ 地域によっては、外国人旅行者と地域住民との間でのトラブルの発生など、旅行者・観光地双方にとってマイナスの事態に。

⇒ **日本独自のマナーや文化について、外国人旅行者に知ってもらい、気持ちよく日本を楽しんでもらう必要。**

## 2. 動画概要

### ① 概要

以下のシチュエーションについて、約1分×10動画作成。

- ◆写真撮影 ◆歩き方 ◆公共交通機関 ◆公共スペース
- ◆温泉・宿泊施設 ◆飲食店 ◆寺社仏閣・伝統的建築物

その他、15秒のダイジェスト版動画も作成。

### ② 作成過程

- ・ 動画の撮影・編集後、観光庁、JNTO、有識者にてネイティブチェック。
- ・ 外国人モニターにて内容を確認。動画内容を不快に感じる人はほとんどおらず、また、訪日時に動画掲載マナーを実践していない人の大半が「実践してみようと思った」と回答。



「妊婦や高齢者に席をゆずる。これができたら、とってもクールですね！」



「居酒屋などでは通常お通しがあり、大抵有料です。座席のチャージ料のようなものです」



## 3. 活用方法

地域の要望に応じて、公共交通機関や観光案内所、観光施設等で放映。